

議 事

- (1) 自転車に関する近年の動向等
- (2) 富山市における自転車利用環境整備計画
- (3) 富山市における自転車事故の現状
- (4) 自転車利用等実態調査
- (5) 今後のスケジュール



(1) 自転車に関する 近年の動向等

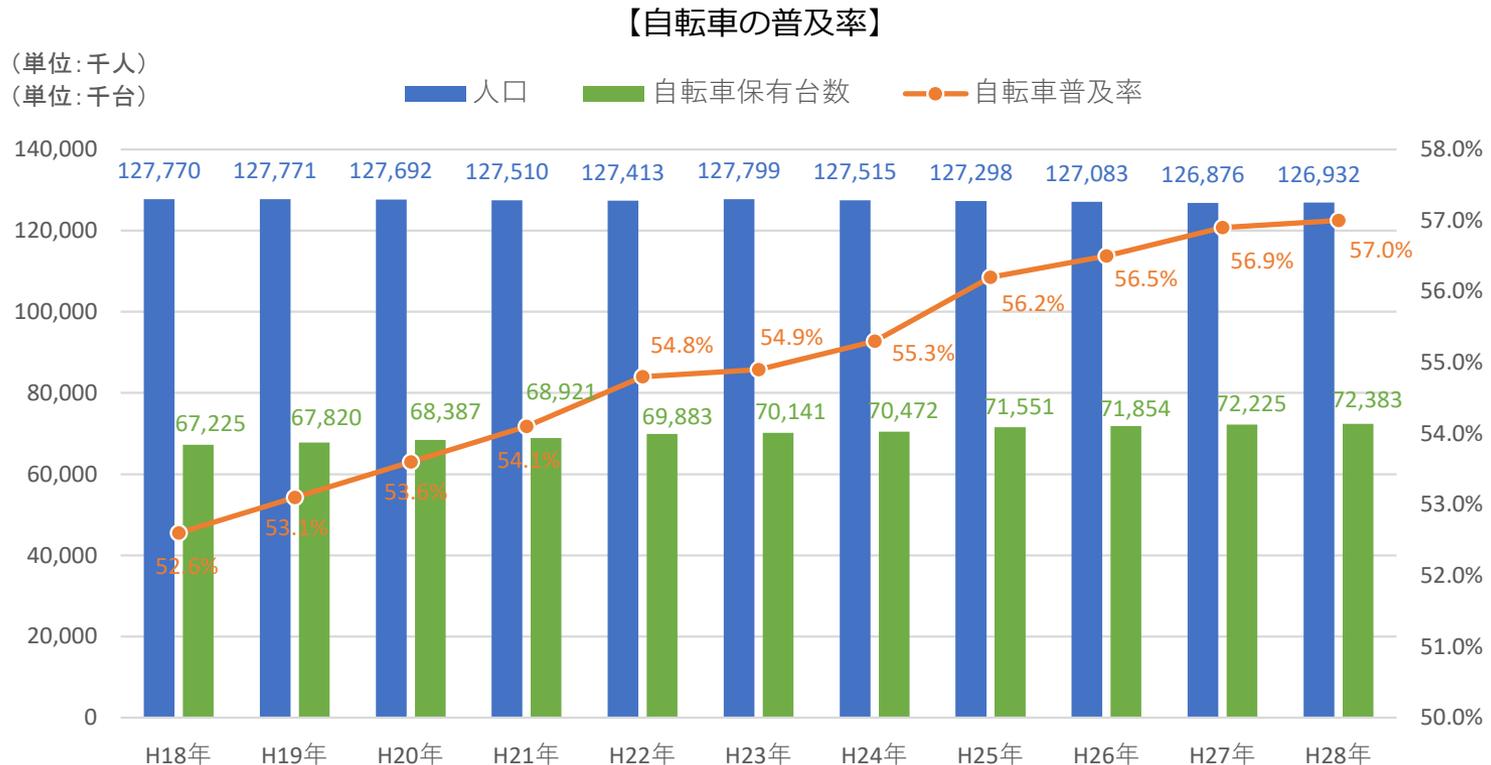
(1) 自転車に関する近年の動向等



① 自転車の普及状況

- ◆ 国内の自転車保有台数は年々上昇。
- ◆ 全国的な自転車の普及率は6割程度。

※自転車普及率 = 自転車保有人数 / 人口



出典：第1回自転車の活用推進に向けた有識者会議資料より作成

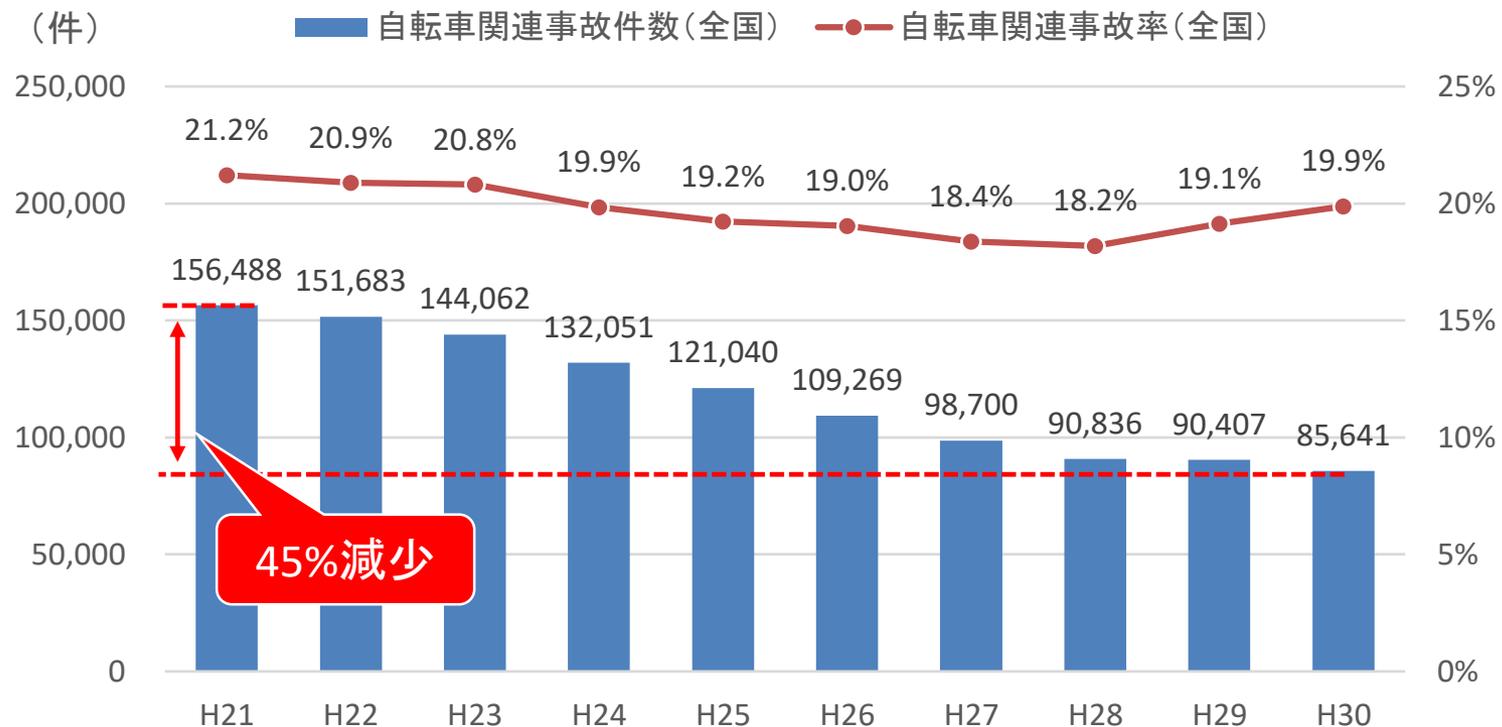
(1) 自転車に関する近年の動向等



② 自転車事故の発生状況

- ◆全国的に自転車事故は減少傾向にあり、10年前から45%減少。
- ◆全事故に占める自転車事故の割合は、概ね2割程度で推移。

【全国の自転車関連事故件数と自転車事故率（自転車関連事故／全事故）】



出典：警察庁事故データより作成

(1) 自転車に関する近年の動向等



③国の動向

◆平成24年11月に国土交通省・警察庁より「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」を発出（H28.7改定）。自転車の車道通行を前提とした、自転車通行空間整備の標準的な考え方を提示。

○自転車道

縁石線等の工作物により構造的に分離された自転車専用の通行空間



○自転車専用通行帯

交通規制により指定された、自転車が専用で通行する車両通行帯。自転車と自動車を視覚的に分離



H28.7のガイドライン改定では、「自転車の車道通行が大原則」、歩行者の安全確保の観点から、自転車歩行者道の活用は整備形態の選択肢から除外

○車道（自動車との混在）

自転車と自動車が車道で混在。自転車の通行位置を明示し、自動車に注意喚起するため、必要に応じて路肩のカラー化、帯状の路面表示やピクトグラム等を設置



ピクトグラムの例



帯状の路面表示の例

出典：
第1回安全で快適な自転車利用環境創出の促進に関する検討委員会資料より

(1) 自転車に関する近年の動向等



③国の動向

- ◆平成29年5月に「**自転車活用推進法**」を施行、平成30年6月に「**自転車活用推進計画**」を策定（計画期間：平成30年度～令和2年度）。
- ◆計画では、下記4つの目標を設定。
 - ・自転車交通の役割拡大による**良好な都市環境の形成**
 - ・サイクルスポーツの振興等による**活力ある健康長寿社会の実現**
 - ・サイクルツーリズムの推進による**観光立国の実現**
 - ・自転車事故のない**安全で安心な社会の実現**

【GOOD CYCLE JAPANが掲げる4分野の整備】



<サイクル都市環境>



<サイクル健康>



<サイクル観光>



<サイクル安全>

出典：自転車活用推進本部ホームページ



③ 国の動向

◆ 自転車活用推進法では、**自転車専用道路の整備**や**駐輪場整備**、**交通安全に係る教育及び啓発**、**健康の保持増進**などの14項目の基本方針を設定。

【自転車活用推進法の14項目の基本方針】

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| ① 自転車専用道路等の整備 | ⑧ 交通安全に係る教育及び啓発 |
| ② 路外駐車場の整備等 | ⑨ 国民の健康の保持増進 |
| ③ シェアサイクル施設の整備 | ⑩ 青少年の体力の向上 |
| ④ 自転車競技施設の整備 | ⑪ 公共交通機関との連携の促進 |
| ⑤ 高い安全性を備えた自転車の供給体制整備 | ⑫ 災害時の有効活用体制の整備 |
| ⑥ 自転車安全に寄与する人材の育成等 | ⑬ 自転車を活用した国際交流の促進 |
| ⑦ 情報通信技術等の活用による管理の適正化 | ⑭ 観光来訪の促進、地域活性化の支援 |



③国の動向

- ◆令和元年9月に「**ナショナルサイクルルート制度**」を創設。
- ◆優れた観光資源を有機的に連携したサイクルツーリズムの推進により、日本における新たな観光価値を創造し、地域の創生を図るために指定。
- ◆第1回指定では、下記3ルートを指定。
 - ・しまなみ海道サイクリングロード（広島県～愛媛県）
 - ・つくば霞ヶ浦りんりんロード（茨城県）
 - ・ビワイチ（滋賀県）

【ナショナルサイクルルート】



(1) 自転車に関する近年の動向等



④ 富山県の動向

- ◆ 富山湾岸サイクリングコースなど3本のコースを指定。
- ◆ 将来的にナショナルサイクルルートの指定を目指す。

【富山県指定のサイクリングコース（3コース）】



【富山湾岸サイクリングコースの路面表示】



【富山湾岸サイクリングコースの案内看板】



出典：富山県ホームページ

(1) 自転車に関する近年の動向等



⑤ 自転車事故による高額賠償

◆ 自転車側の重大な過失により歩行者と衝突し、歩行者を死亡、もしくは重度の障害を負わせ、**高額な損害賠償費が請求される事例が発生。**

賠償額	事故の概要
9,521万円	男子小学生(11歳)が夜間、帰宅途中に自転車で走行中、歩道と車道の区別のない道路において歩行中の女性(62歳)と正面衝突。女性は頭蓋骨骨折等の傷害を負い、意識が戻らない状態となった。(神戸地方裁判所、平成25(2013)年7月4日判決)
9,266万円	男子高校生が昼間、自転車横断帯のかなり手前の歩道から車道を斜めに横断し、対向車線を自転車で直進してきた男性会社員(24歳)と衝突。男性会社員に重大な障害(言語機能の喪失等)が残った。(東京地方裁判所、平成20(2008)年6月5日判決)
6,779万円	男性が夕方、ペットボトルを片手に下り坂をスピードを落とさず走行し交差点に進入、横断歩道を横断中の女性(38歳)と衝突。女性は脳挫傷等で3日後に死亡した。(東京地方裁判所、平成15(2003)年9月30日判決)

出典：一般財団法人 日本損害保険協会ホームページ掲載資料より作成

(1) 自転車に関する近年の動向等



⑥ 自転車条例の制定状況

◆全国的に自転車条例の制定・施行が進んでおり、**自転車保険の加入**や**ヘルメットの着用が義務化、努力義務化**。

【主な自転車条例の事例】

自治体名	制定・施行年	自転車保険加入	ヘルメットの着用
北海道	H30年4月	努力義務化	努力義務化
仙台市	H31年3月	義務化	努力義務化
富山県	H31年3月	努力義務化	—
金沢市	H30年4月改定	義務化	努力義務化
名古屋市	H29年4月	義務化	努力義務化（65歳以上）
京都府	H29年7月	義務化	義務化 （保護者と一緒に同乗する6歳未満）
兵庫県	H27年10月	義務化	努力義務化 （幼児・児童の着用）



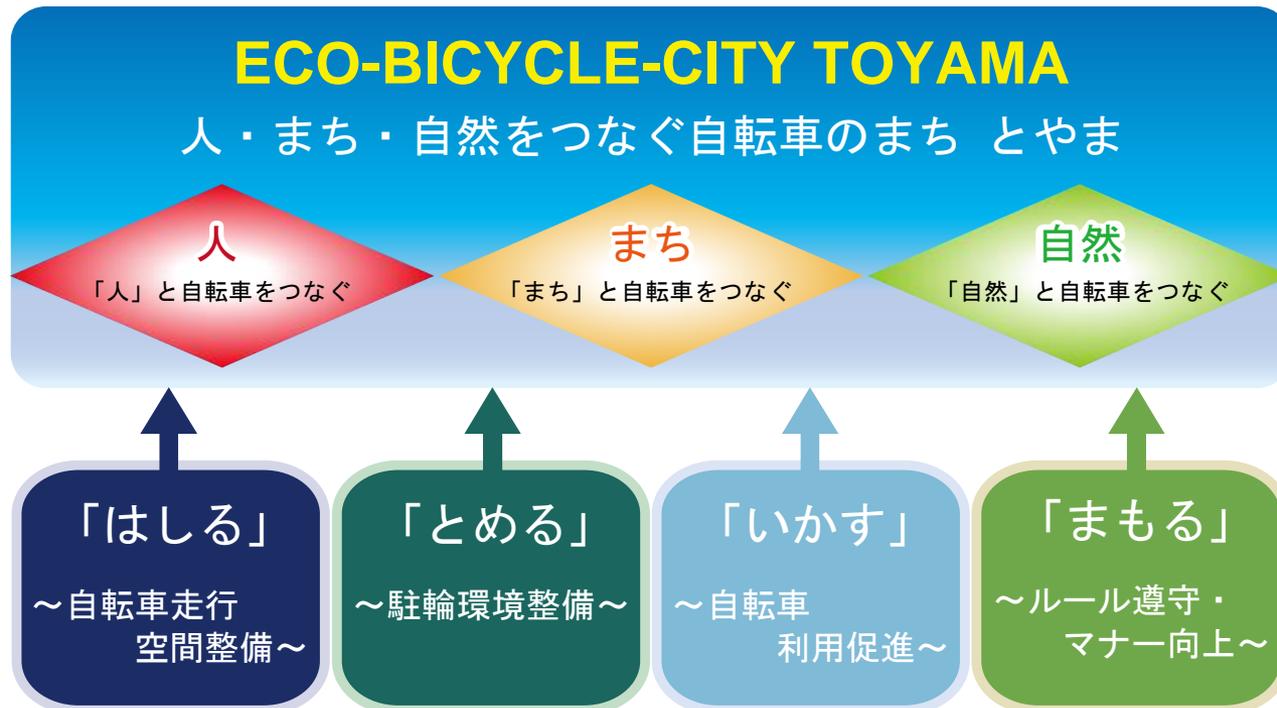
(2) 富山市における 自転車利用環境整備計画

(2) 富山市における自転車利用環境整備計画

①現計画の概要

- ◆計画では、環境にやさしい自転車を、「人」と「まち」と「自然」をつなぐ都市交通の重要なツールとして位置づける。
- ◆「はしる」「とめる」「いかす」「まもる」を基本方針として、自転車利用環境の向上に向けた施策を展開。

【目指すべき将来像の概念図】



(2) 富山市における自転車利用環境整備計画

- ①はしる ～自転車走行空間整備～
- ②とめる ～駐輪環境整備～
- ③いかす ～自転車利用促進～
- ④まもる ～ルール遵守・マナー向上～

各施策については

「資料3」にて説明



(3) 富山市における 自転車事故の現状

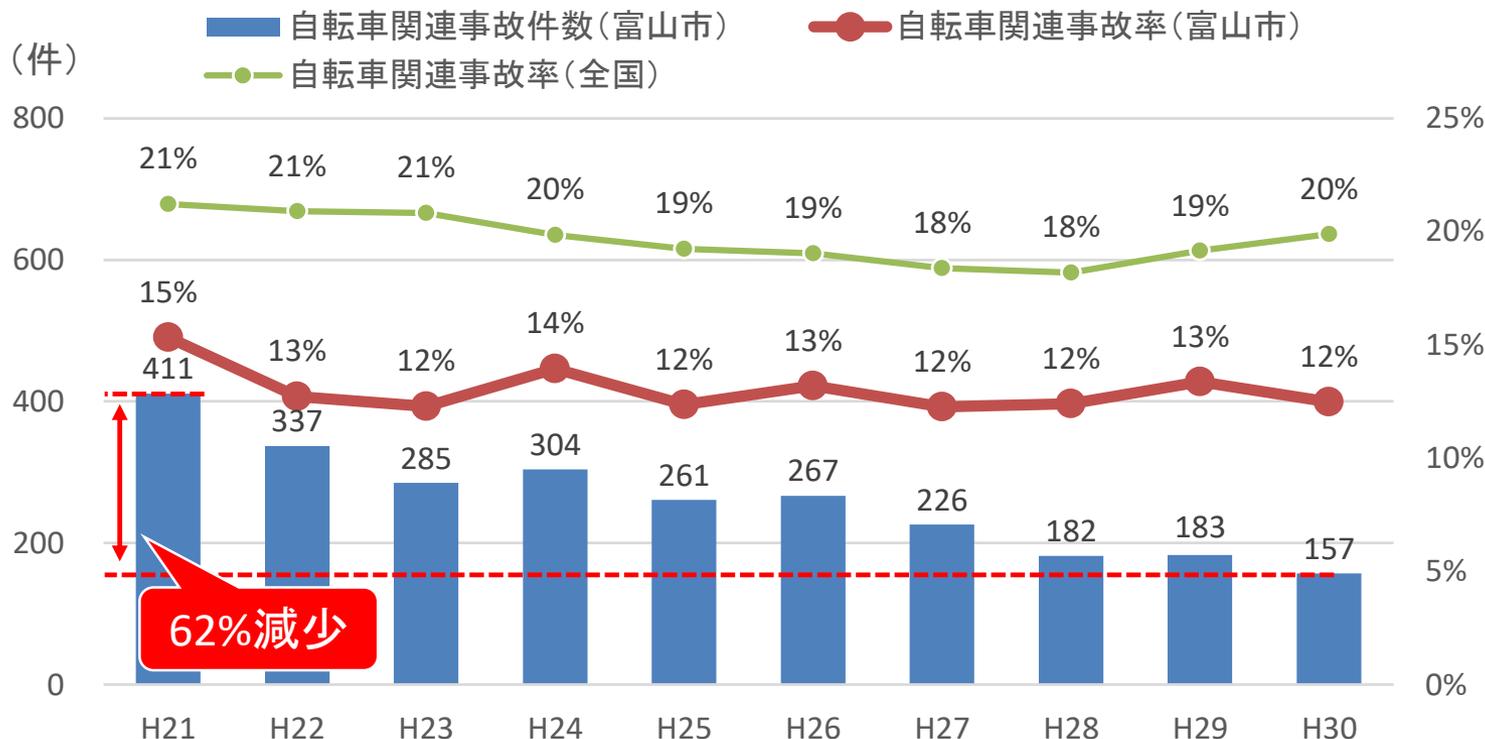
(3) 富山市における自転車事故の現状



① 事故件数

- ◆ 富山市の自転車事故は、10年前から62%減少。全国より減少幅が大きい。
- ◆ 全事故に占める自転車事故の割合は、13%前後で推移。

【自転車関連の事故件数と事故率の全国比較】

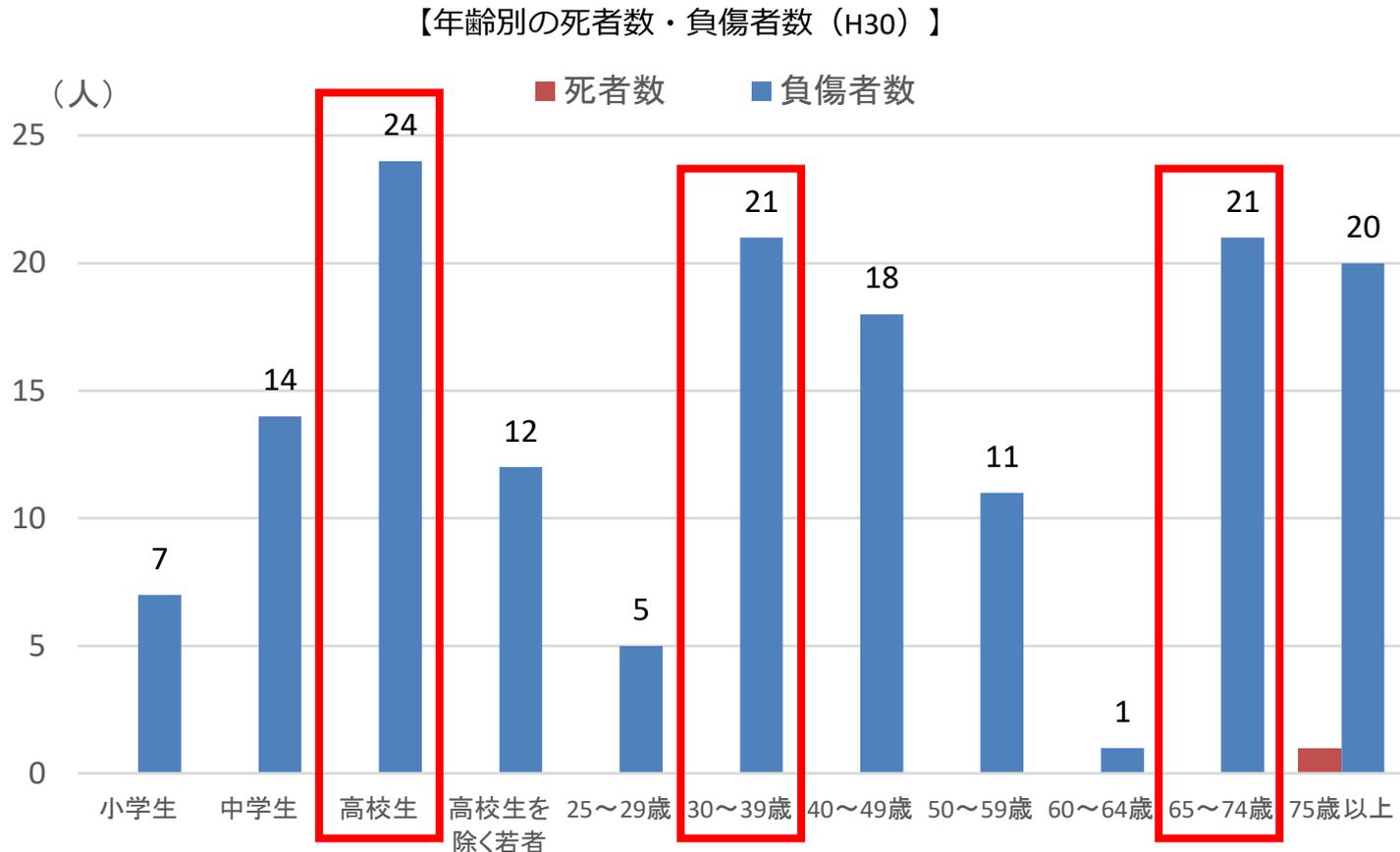


(3) 富山市における自転車事故の現状



②年齢別死者数・負傷者数

◆年齢別の負傷者数では、「高校生」が24人と最も多く、次いで「65～74歳」「30～39歳」が21人と多い。



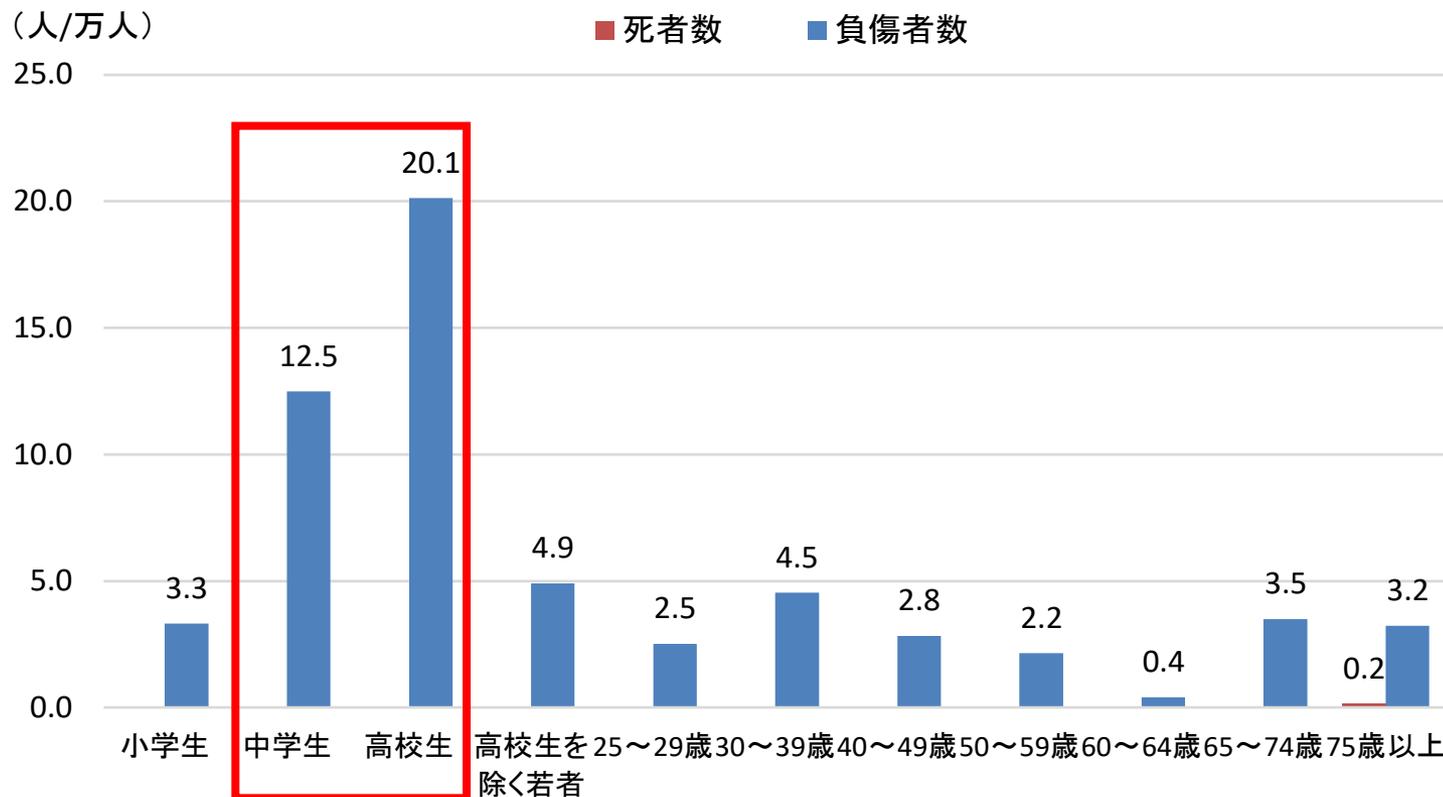
(3) 富山市における自転車事故の現状



②年齢別死者数・負傷者数（人口1万人当たり）

◆人口1万人当たりでは、「高校生」が20.1人と最も多く、次いで「中学生」が12.5人が多い。

【人口1万人当たりの年齢別の死者数・負傷者数（H30.12住民基本台帳人口より算出）】



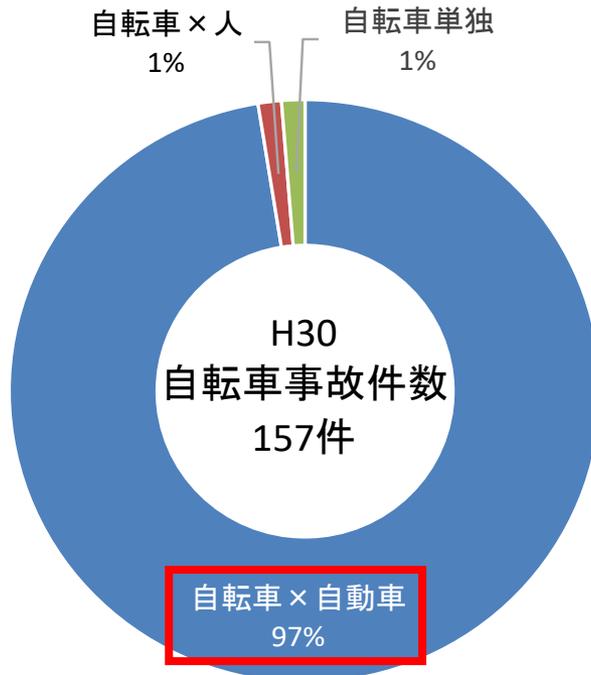
(3) 富山市における自転車事故の現状



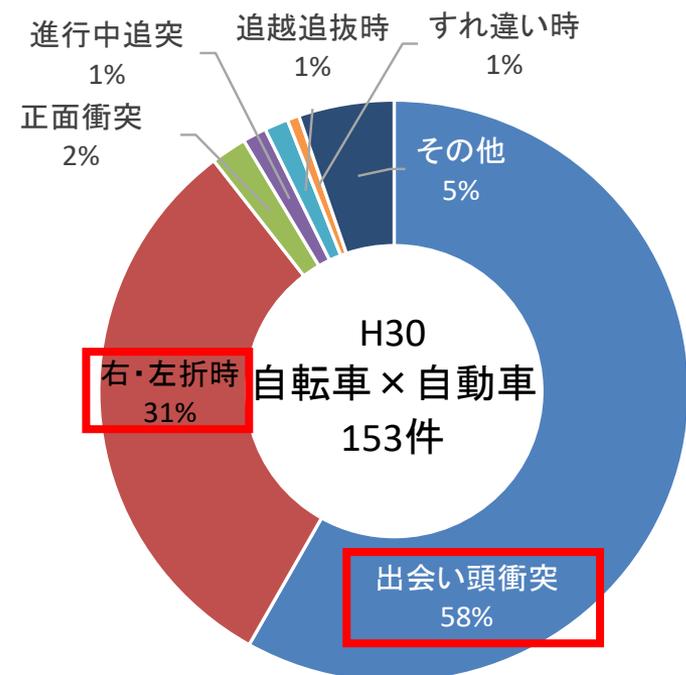
③ 事故相手・事故形態

- ◆平成30年の自転車事故は、「自転車×自動車」が97%を占める。
- ◆そのうち、「出会い頭衝突」が58%、次いで「右左折時」が31%と多い。

【自転車事故の相手 (H30)】



【自転車×自動車事故の事故形態 (H30)】



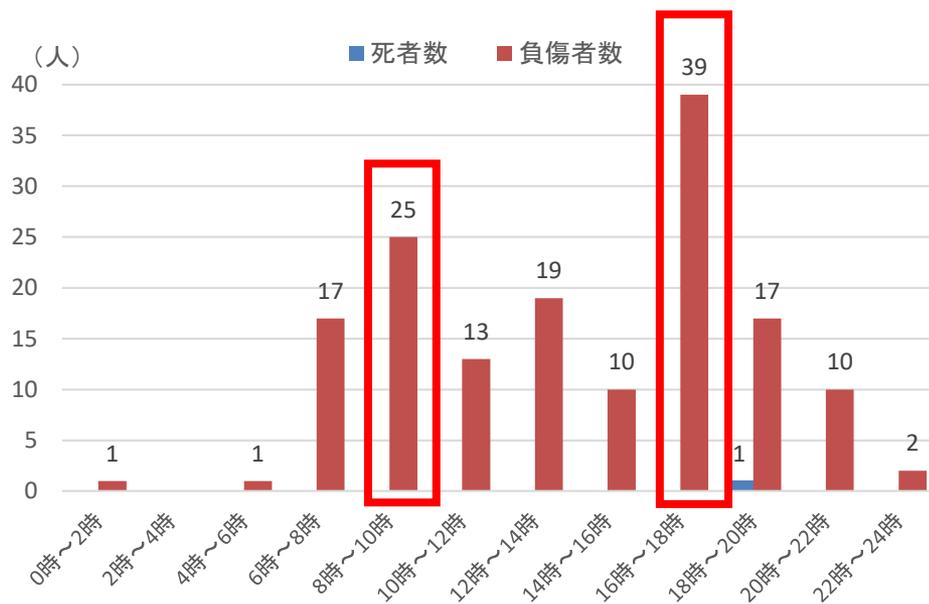
(3) 富山市における自転車事故の現状



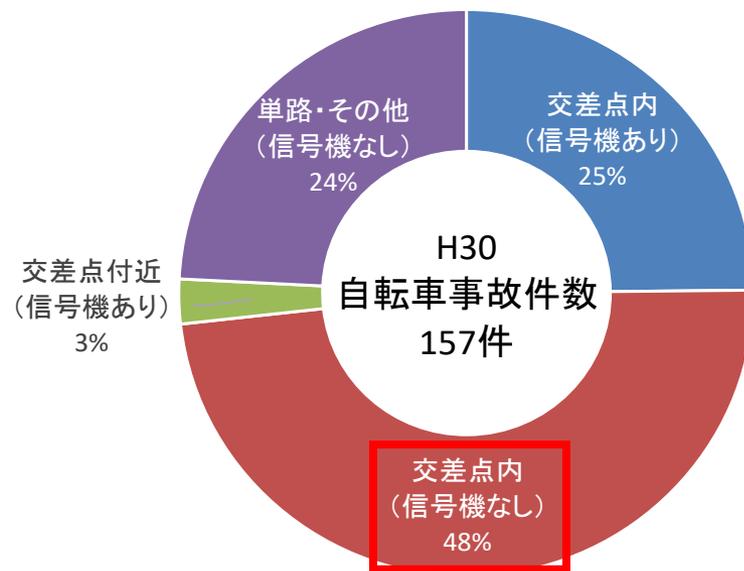
④ 時間帯・発生場所

- ◆ 事故発生時間帯では、帰宅時間となる夕暮れの「16-18時」が39人と最も多く、次いで通勤通学時間帯の「8-10時」が25人と多い。
- ◆ 事故発生場所では、信号機なしの交差点内が48%と最も多い。

【自転車事故の発生時間帯 (H30)】



【自転車事故の発生場所 (H30)】





(4) 自転車利用等実態調査

(4) 自転車利用等実態調査



① 計画見直しの流れ

『富山市自転車利用環境整備計画』 (H23年3月策定)

現計画の進捗状況をフォローアップ

【国の動向】

自転車活用推進法
自転車活用推進計画

安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン
自転車等駐車場の整備のあり方に関するガイドライン

【本市の他計画】

【市】 富山市SDGs未来都市計画
交通総合戦略、都市MP 等

【県の動向】

富山県自転車活用推進計画
富山県自転車活用推進条例

【現況調査】

自転車利用等実態調査
<対象> 市民、高校生、企業

道路交通状況調査

先進事例調査 など

『次期富山市自転車利用環境整備計画』 を策定

(4) 自転車利用等実態調査



②調査概要

◆計画の見直しにあたり、富山市における自転車利用実態の現状や10年前からの変化を把握するために、**市民・高校生・企業**への調査を実施。調査はアンケート形式で行い「**A) 自転車通行意識**」「**B) 自転車通行経路**」「**C) 自転車通勤実態**」を調査する。

対象	抽出方法	調査内容		
		A) 自転車通行意識	B) 自転車通行経路	C) 自転車通勤実態
市民	18歳以上の市民 5,000名を無作為抽出	○	○ ※中活地域(注1)・五福地域周辺のみ対象	
高校生	都心地域・五福地域 周辺の高校2年生(約1,000名) ・富山高校・富山商業高校 ・富山中部高校・富山龍谷高校	○	○	
企業	商業労政課保有の企業情報 から従業員100人以上 を抽出(約130社)			○

(注1) 中活地域：第3期富山市中心市街地活性化基本計画（H29年4月）によって定められた区域

(4) 自転車利用等実態調査



③市民・高校生への調査

A) 自転車通行意識

- ◆ 調査項目は、**前回調査（H22年）との比較を想定**した設問を設定。
- ◆ 今後の富山市における自転車施策の方向性を検討するために必要な設問を設定。→詳細は「資料4」「参考」資料を参照

区分	主な調査項目
自転車 走行環境	・ 歩道のある道路での自転車の通行位置
	・ 自転車走行時に不安に感じていること
	・ 市内道路における自転車の走りやすさ（満足度）
自転車 駐輪環境	・ 駐輪環境に対する満足度（空きスペース、マナー、案内、老朽化）
	・ 駐輪環境を良くするために必要な施策
	・ 駐輪場が必要な具体的な場所
自転車 利用促進	・ アヴィレの認知状況、利用経験、利用頻度、利用しない理由
	・ サイクリングイベントの参加状況
交通ルール マナー	・ 道路交通法上、原則自転車が通行すべき位置の認知状況
	・ 自転車ルールの認知状況、遵守状況（傘さし運転、二人乗りなど）
全般	・ ヘルメットの着用状況
	・ 自転車保険の加入状況
	・ 今後取り組むべき自転車施策

(4) 自転車利用等実態調査



③市民・高校生への調査

B) 自転車通行経路

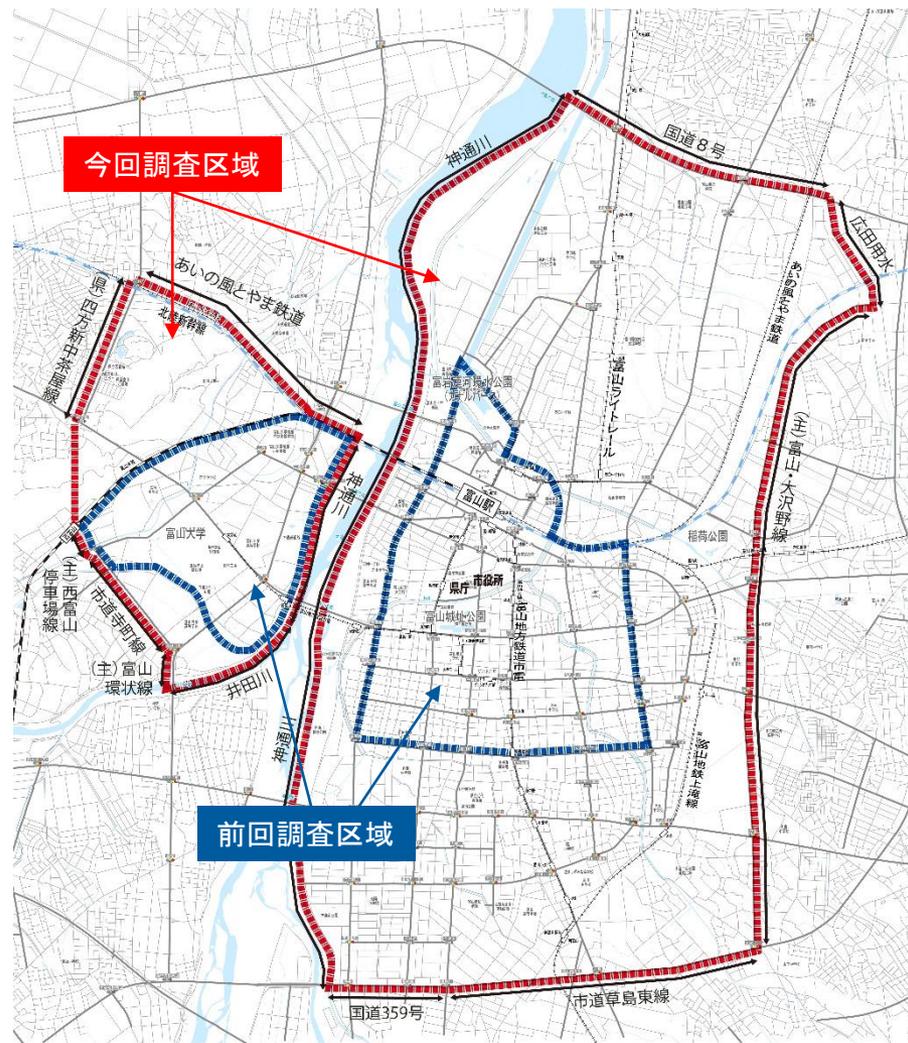
- ◆ 自転車通行経路調査は、地図上に日常的に主に通行するルートに記載いただく方式。
- ◆ 現計画の自転車ネットワークが概成していることや、富山駅路面電車の南北接続、あいの風とやま鉄道の新駅整備、アヴィレのステーション整備などの状況を踏まえ、調査対象エリアを拡大。

【都心地域周辺】

- 北側：国道8号
- 南側：国道359号、市道草島東線
- 東側：主要地方道富山大沢野線
- 西側：神通川

【五福地域】

- 北側：あいの風とやま鉄道、北陸新幹線
- 南側：市道寺町線、井田川
- 東側：神通川
- 西側：県道四方新中茶屋線



(4) 自転車利用等実態調査



④企業への調査

A) 自転車通勤実態

◆ 市内企業における自転車通勤や自転車通勤支援制度の実態を把握し、今後自転車通勤を促進していくための基礎データとする。
→ 詳細は「参考」資料を参照

区分	主な調査項目
会社概要	事業内容
	所在エリア、小学校区
自転車通勤の現状	自転車通勤の可否（通勤を認める条件）
	自転車通勤を認めていない理由
	自転車通勤者の割合
	自転車通勤手当制度の有無、制度の内容
	自転車通勤を支援する設備や制度
業務上での自転車利用	今後自転車通勤を推進していく意向とその理由
	社用自転車の保有状況と台数とその理由
	業務用自転車の自転車損害賠償保険加入状況
	業務用自転車を保有している理由、保有していない理由

(4) 自転車利用等実態調査



⑤調査スケジュール

～令和元年12月中旬 調査票の設計、対象市民や企業の抽出



12月25日 第1回富山市自転車利用環境整備計画検討委員会



～令和2年1月中旬 調査票・封筒印刷、封入作業



～1月下旬 調査票の発送



～1月末 調査票回収締め切り



調査結果とりまとめ



(5) 今後のスケジュール

(5) 今後のスケジュール



令和元年12月25日 第1回富山市自転車利用環境整備計画検討委員会
→開催趣旨、現計画の進捗状況、自転車利用実態調査概要



令和2年7月 第2回富山市自転車利用環境整備計画検討委員会
→自転車利用実態調査結果、計画の骨子（素案）



令和2年10月 第3回富山市自転車利用環境整備計画検討委員会
→計画の本編（素案）



令和2年12月 パブリックコメント



令和3年1月 第4回富山市自転車利用環境整備計画検討委員会
→パブリックコメントの意見、計画の本編（案）



令和3年3月 計画の策定・公表